

次期子どもスマイルプランの中間案（案）について

次期子どもスマイルプランの中間案（案）は資料2のとおりです。

これまで、各部局には、「第2章 第一期スマイルプランの総括と今後の課題」「第4章 ライフステージごとの取組および環境の整備等」「第5章 重点的な取組」の内容を中心に、確認等をしていただきました。

1 第4章（ライフステージごとの取組および環境の整備）

第4章（ライフステージごとの取組および環境の整備）と第5章（重点的な取組）の関係は資料3のとおりです。

各取組において、項目全体が「重点的な取組」に位置づけられている取組については、記述の重複を避けるため、第4章では「5年後のめざす姿」だけを示すにとどめ、「現状と課題」や「主な取組内容」などは第5章に記載しています。

2 第5章（重点的な取組）

「重点的な取組」については、『縁を育む、縁で支える』・『協創』の視点で取組方向を示すとともに、「重点目標」および「モニタリング指標」を設定しています。

- (1) 重点目標は、11の重点的な取組それぞれにおいて、1ないし複数の指標を設定しています。なお、重点目標の目標値について、第三次行動計画（中間案）との整合性や今後の同計画（最終案）での議論を踏まえたものとしたため、子どもスマイルプラン（中間案）では項目とその説明を記載するにとどめ、現状値や目標値は最終案で示すこととします。
- (2) モニタリング指標は目標値は設定しないものの、対策を進める上でフォローが必要な指標として位置づけ、進行管理に活用します。現状値などの取扱いについては、上記（1）と同様です。

3 今後のスケジュール

12月12日 県議会・医療保健子ども福祉病院常任委員会（中間案の説明）

12月～1月 パブリックコメント募集

1月下旬 第4回三重県少子化対策推進県民会議・計画推進部会

3月上旬 県議会・医療保健子ども福祉病院常任委員会（最終案の説明）

3月下旬 次期スマイルプランの策定